

～～第8817回～～

安倍城跡（清掃登山）

～R1. 12. 14～

歴史は古く鎌倉滅亡後の南北朝時代に後醍醐天皇側に加わった内牧の狩野一族がここを拠点に今川と戦ったという安倍城跡に登る。静岡駅北口 8:26 発の美和大谷線「美和団地」行 バスに乗車し、西ヶ谷運動場入口バス停で下車。運動場では中学生らしき若者のリレー姿を見て、彼らのはつらつさが眩しく思えた。ここでストレッチを済ませて安倍城跡に向かって出発。林道をしばらく歩き、西ヶ谷登山口に着く。山道を登り始めると銀杏の林があり、その葉が山道に落ち黄金の絨毯を敷き詰めたようだった。こんな光景を見たのは初めてだった。数本の芭蕉バナナも小さな房を付けていた。つづら折りの道をひたすら登る。時々木々の間からの展望も良かった。「安倍城跡・西ヶ谷」分岐の尾根に出た。小休止を済ませて安倍城跡に向けて進む。木の根が張り出た山道を慎重に登る。「安倍城跡、増善寺、内牧」の道標に出た。そこから安倍城跡に向けて、なだらかな坂を行くと、山頂 435. 2mに着いた。立派な石碑があり、そこから静岡市街、安倍川、駿河湾が一望できた。山頂で東支部恒例の山ごはんだ。今回は、「豆乳汁」だった。材料は皆で手分けして背負ってきた。味は鍋奉行にお任せし、大変いい味だった。デザートに「ラ・フランス」をいただき、心身共にほっこりした。洞慶院に向けて下山を始める。途中、北支部のグループとすれ違った。足場が悪い下りが続き、三十三石仏にたどり着くまで長く感じた。33番から順に32番、31番と石仏を数えながら、無事に1番石仏に到着。洞慶院にて解散。今回は、清掃登山だったが、道中ゴミがあまりなく、登山者のマナーの良さに感心した。

参加者：20名（静岡東15、静岡南3、静岡西2）

天気：晴れ

地図：静岡西部・牛妻

コースタイム：西ヶ谷運動場 925…安倍城跡 1045-1200…三十三石仏…洞慶院 1345

記録：静岡東支部 M. O



安倍城跡で山ごはん(豆乳鍋)